

日本列島を寒波が襲い、まさに冬本番の日々！  
飼い主さんも肌荒れや手荒れに悩む季節です。  
そこで今回はお肌のお話。と言っても、人間では無く  
ワンちゃんのお肌です(^\_^)  
全身を豊かな被毛に覆われているワンちゃん達は、  
一見、皮膚トラブルとは縁が無さそうですが……。  
実は、犬の皮膚は人間と比べ角質層が薄く、とっ  
てもデリケート。刺激や乾燥・ストレスなどにはめっぽう  
弱く出来ています。

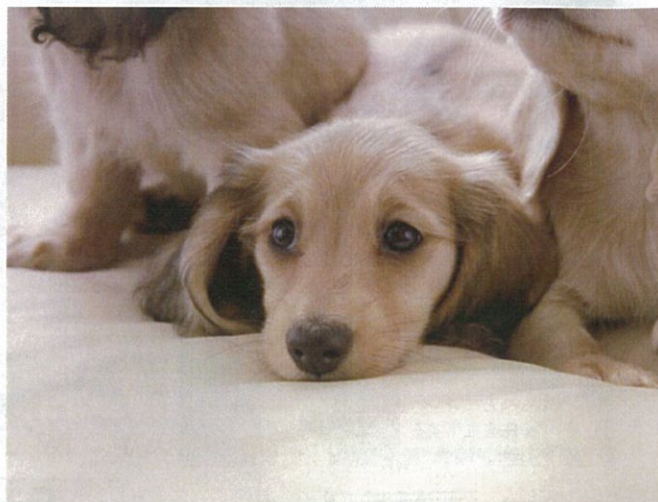
**まず、清潔に保つことが大切**

汚れやホコリなどが付着したままだと、ニオイの元にも  
なりますし、毛穴に詰まって様々なトラブルの元になり  
かねません。

定期的にシャンプーをして清潔にするとともに、ワンちゃん  
の住環境も清潔に保ってあげて下さい。

住環境を清潔に保つのは、人間にとっても必要です。  
ダニやホコリなどのハウスダストはもちろん、これからの  
季節は花粉にも要注意！

人間より小さく、デリケートな皮膚のワンちゃんは、私達  
が想像するよりずっと大きな影響を受けてしまいます。



**乾燥も大敵！**

**適度なうるおいも必要です**

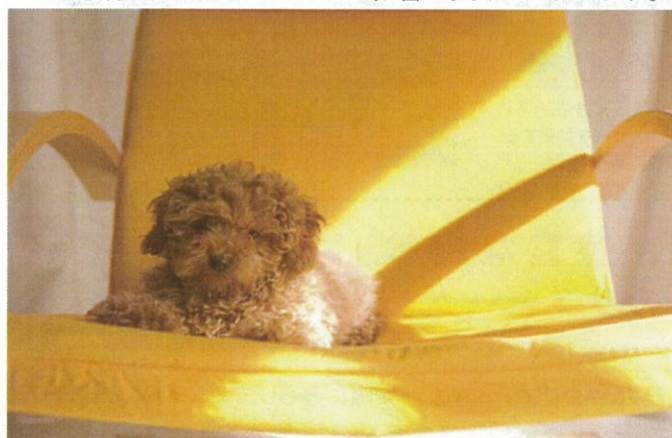
濡れている状態は細菌の温床ですが、反対に乾燥も  
大敵。静電気が起きてホコリが付着しやすく、被毛が  
パサつき、毛艶が悪くなります。

犬も人間と一緒に、艶が良ければ実年齢より若く元氣  
に見られるというもの(笑)！

また清潔にこだわるあまり、シャンプーのし過ぎはNG。  
適度に皮脂が分泌されないと乾燥を招き、フケの原因  
になってしまいます。シャンプーは月1~2回くらいがよ  
いとされています。

特にこの季節、暖房器具の温風に直接当たっていると、  
確実に乾燥を招き、やはりフケの原因に。お宅の愛  
犬、暖房の吹き出し口の前に陣取ってませんか？

ワンちゃんに直接温風が当たらない工夫をしてあげて、  
飼い主さん共々、乾燥知らずの皮膚トラブル知らずで、  
この季節を乗り越えましょう。



愛犬家住宅コーディネーターの  
応援マスコットAJです。  
よろしく!



愛犬と暮らす住まいの実例をもっと見たい、  
知りたいなら、こちらの本を！愛犬と幸  
せに暮らす住まいの工夫やヒントが満載です。

「愛犬家住宅」の本！  
「愛犬と幸せに暮らす住まいの本」  
PHP研究所刊(本体1,500円+税) 発売中!

愛犬家の快適な住まいづくりを応援します  
**愛犬家住宅**  
愛犬家住宅 検索

お問い合わせ先

# Aikenka Navigation

愛犬家住宅ナビゲーション

愛犬家住宅

## AJ utaku

Vol.30 || Free



リフォームで愛犬も快適生活!

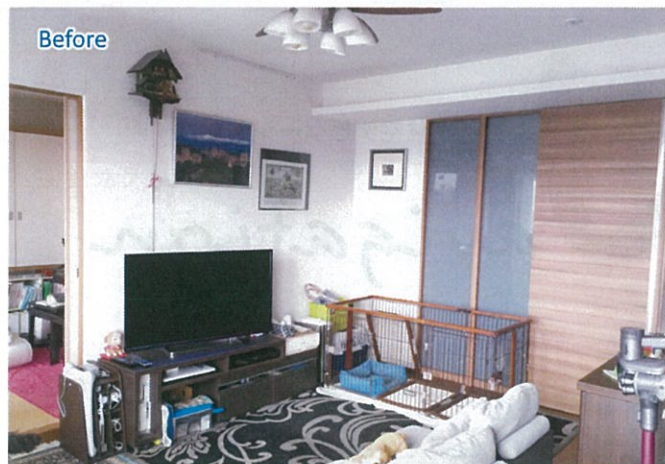
**これは便利!愛犬と暮らす住まいの工夫  
お家の中がスッキリするアイデアを集めました!!**

「せっかくマイホームを手に入れたことだし、夢だったワン  
ちゃんを飼いたい!」と、誰もが思うことかもしれません。でも、  
実際に愛犬と一緒に暮らしてみると、もともと愛犬のために  
考えた家ではないため、使い勝手が悪くなってしまうことが  
たくさんあります。最近では、中古マンションや中古の一戸  
建てを購入されて、念願だった愛犬を飼おうとしても、ケ  
ージを置く場所がなかったり、収納が少ないため、ワンちゃん  
のための道具を片付ける場所がなく部屋に散らばってしまう  
ようなご家庭も多いようです。

実際に暮らしてみると分かるのですが、家族の誰よりも長  
い時間、家の中で過ごしているのは人ではなく愛犬という  
場合がほとんどです。しかし、犬は人とは違う個性や特徴  
を持っているため、人にとって住みやすい家だとしても、愛  
犬にとって住みやすい家になっているとは限らないのです。

今回ご紹介させていただくお家は、そういった「既存の住  
まい」をリフォームによって、人にも愛犬にも快適な空間に変  
える「愛犬共生リフォーム」です。愛犬共生リフォームでは、  
ただ単純に間取りや素材を変更するといった修繕ではなく、  
愛犬のための「過ごしやすい環境づくり」、「健康で長生きし  
てできる環境や仕組みづくり」、「人と愛犬が快適に暮らす、  
共生を教えるしつけと環境づくり」をしっかりと考えた「愛犬家  
コーディネーター」によるアイデアがたくさん散りばめられてい  
ます。そして、愛犬だけのためではなく、飼い主にとって「世  
話の軽減ができること」も計算して、よりよい環境へと変え  
ていくことを目的としています。

「愛犬のための家づくりをすればよかったなあ」とお思いの  
方も、今回の事例を参考にさせていただきたいと思います。



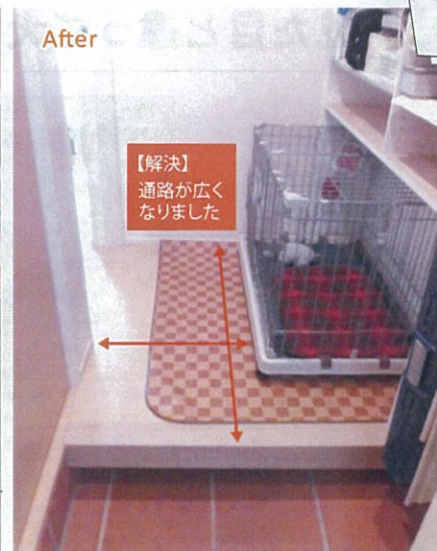
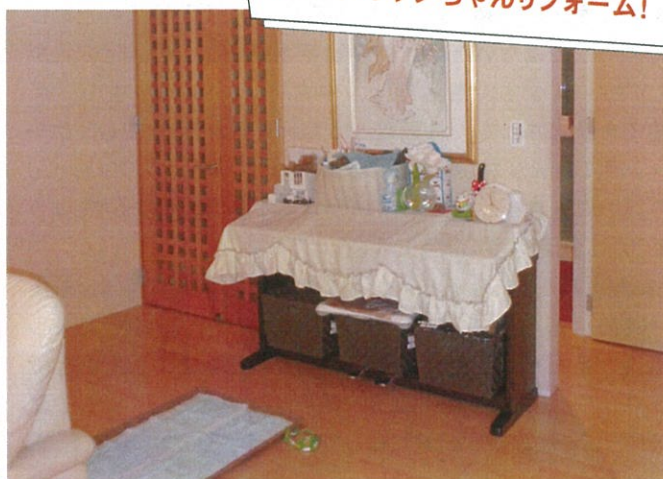
リビングを快適空間へ!

上の事例は、リビングの一角に収納を作り、愛犬も快適に過ごせるようなリフォームの事例です。ご依頼内容としては、「テレビボードの造作」「愛犬のためのケージ」「ソファの後ろにある飾り棚を無くしてスッキリとした空間にしたい!」というご要望でした。

出来上がった収納は、最上部には飾り棚にあった思い出の品々をスッキリ飾るためのガラス収納を作り、サイド収納には愛犬のドッグフードやオモチャ、トイレシートなどを収納、その棚の下には、スペースを設け、ドッグフードを取り出した際に一旦置くことができるようカウンター機能を施しています。スッキリしたリビングは人にも愛犬にとっても癒しの空間へと変身し、奥様からも「とても使い勝手がいいです!」と好評をいただいています。

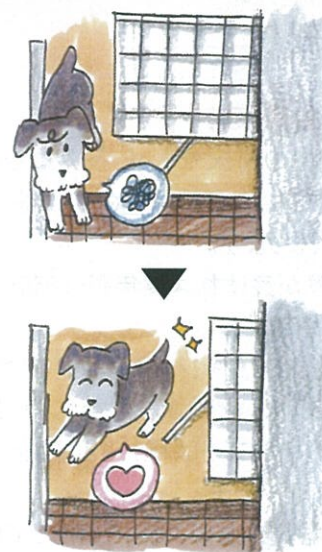
下の事例は、リビングの電子ピアノが置いてあるスペースを利用したリフォームです。お施主様のご要望は、「リビングの通路を愛犬のトイレが占領してしまっているの、壁際に寄せたいけど男の子なのでオシッコの飛び散りで壁紙が汚れそうだから工夫してほしい」、「愛犬のトイレ用品・おもちゃ・グルーミングセットなどを一ヶ所にまとめたい」などがあり、オシッコが飛び散っても手入れのしやすい素材選びや、収納で使用する箱やカゴをあらかじめ決めておき、全てジャストサイズで収まるように設計、完成後に入れ物を探す労力がなく、サイズが合わずに入れ物が見つからないというリスクを回避できるように、リフォームする前から、しっかり予測して進めていきました。リビングも広くなり、人も愛犬も暮らしやすい空間に変身です。

男の子のワンちゃんリフォーム!



玄関収納を愛犬用にリフォーム!

愛犬が予想していたサイズより大きく育ち、大きなケージに買い替えたため、玄関ホールが狭くなってしまったとのこと。そのため、ご家族が通る際に足をぶつけてしまったり、ワンちゃんがケージから出る時、スペースが狭く土間に落ちてしまうこともしばしばあったようです。そこで玄関収納を愛犬共生リフォームすることによって快適空間へ変えました。



「愛犬家コーディネーターの知識 × 豊富な経験」だからできる、アイデアいっぱいのリフォーム。

ケージの場所は変えたくないのご要望があったため、すでに造り付けられているシューズ収納を加工し、シューズ収納の下部にケージを収納できるようにし、できるだけケージが出張らないような工夫をしました。玄関ホール自体も、もう少しゆったりしていた方がよいとのことでしたので床を拡張しました。拡張した床の仕上げ材は、塩ビ素材のフローリング調フロアタイルに変更することで水拭きもでき、汚れてしまっても心配がなくなりました。

愛犬共生リフォームは、実際に暮らしてみて初めて気づく「ちょっとした使い勝手の悪さ」にも細かく対応できるところがメリットであり、実際にリフォームされたご家族にも大変好評。愛犬の成長や普段の暮らしから見えてくる愛犬の習慣・しつけ方に合わせ環境を変化させる飼い主のやさしさは、まさに「子育てに合わせたリフォーム」に共通する愛情ではないでしょうか。

設計・愛犬家住宅コーディネーター 井伊谷 亜希子 (認定番号: 14091502)



愛犬と幸せに暮らす住まいの本

A5判並製・128ページ(オールカラー) 定価: 本体1,500円+税  
愛犬家住宅(編) PHP研究所(刊)

「床の滑り」「ニオイ」「キズ・汚れ」...  
だけじゃない!



家づくりのヒントとなる21の事例を紹介

